

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ 会報誌

2012-2013年度 RI会長 田中 作次
2012-2013年度 魚津RC会長 野澤 良成



第2867回 例会報告

2013年4月12日

点鐘・握手
君が代斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」
ロータリーの綱領の紹介・四つのテストの唱和



ゲスト並びにビジターの紹介 池上親睦副委員長

ゲスト：魚津工業高校 杉本日出夫 様
魚津工業高校 3年 黒川陽平君
魚津工業高校 3年 山西美姫さん



誕生祝

4月15日 池上夫人



61歳を迎えます。我が家では4月15日を桜の満開日としています。今年は暖かく早くなるのかなと思っていましたが15日めがけて満開になろうとしています。暑さ寒さに関係なく我が家では4月15日が桜の満開日になっています。最近の彼女は日々何の変わりもなくやっています。これが一番いいのかなあとと思っています。

4月30日 辻浩夫人



わがまま言って、今日にしてもらいました。1951年に、私より数か月前に生まれました。嫁に来てから三十数年経ちますが、段々強くなってきています。喧嘩はちょこちょこでダイナミックにしたことはありませんが、皆さんに強くなる秘けつがあったら教えて頂きたいと思っています。

会長挨拶

桜の花は満開になっているものの、最近の寒さのせいで、長い間桜をみられるのは有難いのですが朝晩の寒さも、もうちょっと暖かくなればいいのになあとも思っています。皆さん方はどうでしょうか。



前回4月7日に行った日帰り親睦旅行例会には奥さん方を含めて、29名もの多くの方に参加頂きまして誠に有難うございました。奥様方からまた企画してくださいとの声も出ていました。樂翠亭美術館での「土に宿すかたち—パイオニアたちの仕事—」の素晴らしい作品にふれる事ができ、心静かに作品に引き込まれる気持ちになりました。又、建物と庭そのものの素晴らしさに驚かされました。三葉躑躅も咲いていました。移動の途中、松川の満開の桜を見た後、春日温泉 雅樂俱に行き豪華な建物や美味しい和食やお風呂など、本当に楽しく親睦を深める事ができた日帰り旅行だったと思っています。

中田親睦委員長をはじめ委員の皆さん方の企画とお世話のお蔭と感謝しています。

遅くなりましたが本日の誕生祝の池上さんの奥さん、辻浩さんの奥さん、誕生日おめでとうございます。

本日のゲストは魚津工業高校の杉本先生とインターアクトクラブの黒川君と山西さんです。3月21日から25日までの4泊5日の地区の活動である台湾海外研修に参加してくれましたので、あとの研修の卓話をよろしくお願い致します。

これからの3か月間に毎月大きな行事が控えております。今月は長年の念願でありました日帰り旅行例会が終わりました。5月は17日に友好ロータリーの釜山釜一RC19名の皆さんが来られ、その歓迎夜間例会、18日の雪の立山への旅行への引率者のお願い、6月にはインターアクトクラブの地区協議会が、新川文化ホールで開催されますので、皆さん方の登録と大勢の参加をお願いすることになります。

これからも委員会で企画され、会員の皆さん方の出来る範囲でのご協力を頂きながら、立派な活動にしていきたいと思っていますので皆様方のご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

幹事報告

- ・小松RCより 地区協議会の開催案内と登録のお願い
- ・地区ローターアクト委員会より 会員増強ならびに活動協力をお願い
- ・魚津市暴力追放運動推進協議会より 総会の開催について
- ・魚津しんきろうマラソン実行委員会より 大会役員委嘱について
- ・4月例会案内
 - 4月19日 野外例会 (桃山運動公園)
 - 4月26日 夜間例会「旬の会」 (いけがみ)
- ・4月SAA補助 坪野、大村、岡崎君

出席報告 谷川出席委員

本日の出席者 34名 出席率85% 欠席者 6名
メイクアップ済み 辻(英晴)さん、坪野さん、寺崎さん、中田さん、吉森さん
2865回のメイクアップ 辻(英晴)さん
2865回の修正出席率 80%→82.5%

ニコボックス報告 辻(浩)SSA

- ・野澤さん→前回の日帰り親睦旅行例会に多数参加いただき有難うございました。
- ・中島さん→釜山釜一RC歓迎の関係で酒券、ビール券等多数頂きました。

委員会報告

ロータリーの友4月号の紹介 辻(浩)広報委員



- ・横書きP27 ロータリーは喜びを世界に広げる案内役一友の事が詳しく書いてある。
- ・横書きP30 中尾ガバナーが、食事の前に「いただきます」をするクラブがあり感動された。
- ・横書きP40 掲示板に事務所の住所変更が載っています。
- ・縦書きP21 今月のロータリーの友は殆どポリオという事で、「ポリオについて」書かれています。
- ・縦書きP13 西ロータリークラブの加納さんの短歌が載っていました。
- ・縦書きP2~ 宗教学者の山折哲雄さん「日本人のこころと復興」
「子どもは放置すると野性化する」—どう野性化するか詳しく読んでください。
心に残ったのは「出迎え三步、見送り七歩」です。一知恵のある方、「出迎え三步、見送り七歩」の意味を噛み砕いて説明して頂ければ有難い。

釜山釜一RC友情交換 中島釜山釜一RC友情交換副委員長

昨日、参加者名簿が届きました。19名の参加です。

日程

- ・5月16日 釜山港を出発、列車を乗り継ぎ、5月17日 16:34 魚



津駅着。サンルート魚津にて歓迎夜間例会。

- ・ 5月18日 立山の雪の大谷への旅行。メンバーの随行をお願いします。金太郎温泉で入浴、夕食お別れ会。サンルート魚津にて宿泊。
- ・ 5月19日 貸切バスにて大阪へ、大阪港から帰国。三日間ですがよろしくお願いします。

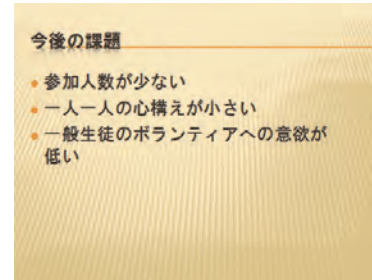
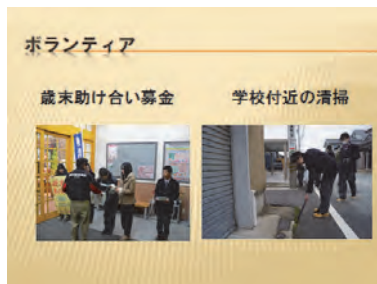
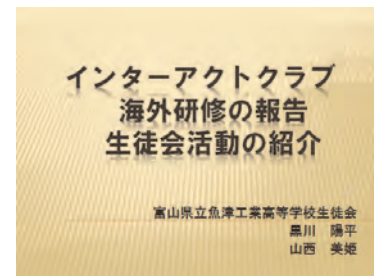
本日の卓話

「インターアクト海外研修報告」

魚津工業高校 3年 黒川陽平君

魚津工業高校 3年 山西美姫さん

生徒会活動の紹介



海外研修の報告

目的—海外研修を通し現地の特徴・文化などを学ぶ。
祐徳高校の生徒たちと交流し親睦を深める。

日程—4泊5日（3月21日～3月25日）

初日は、小松空港に集合し飛行機に乗り台湾へ、到着後はホテルですぐに休みました。

二日目は、まず国立故宮博物院を見学しました。多くの団体客が居り、行列になっていて有名で人気な博物院だと思いました。台湾の伝統的な作品を見て、繊細で人間の技術とは思えないほど素晴らしく感じました。

二つの作品を紹介します。一つ目は、「翠玉白菜」です。二つ目は、「肉形石」です。

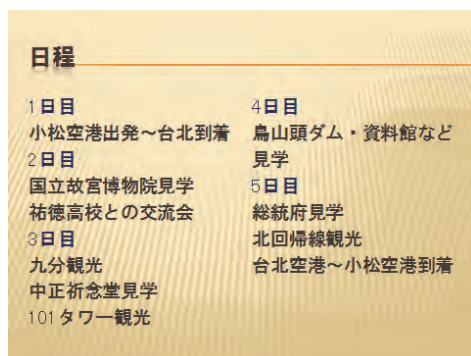
国立故宮博物院



祐徳高等学校と交流会

博物院見学の後、台北市の祐徳高等学校に行き、生徒の方々と交流しました。盛大な歓迎をして下さり心が温くなりました。

初めに、おり紙を一緒にしました。とても器用な生徒の方が多く難易度が高いドラえもんも簡単に作ってられました。次に私たちがクイズを出題しました。皆さん積極的に挙手して下さったので嬉しかったです。最後に外で、バレーボールの対戦を行いました。一生懸命プレイしていてすごく盛



り上がりました。

台湾語と日本語で言葉は通じなかったけど心で通じあえたと思います。外国の方とここまで関わったことはなかったので新鮮な気分でした。充実した時間を過ごすことができました。

三日目は、先ず、九イ分を観光しました。

九イ分観光

九イ分は、千と千尋の神隠しのモデルとなった、今、台北郊外の観光スポットとして絶大な人気を誇ります。昼食は、小籠包などの飲茶料理を食べました。デザートまで小籠包の皮に包まれていました。食後、中正祈念堂・101タワーに向かいました。

中正祈念堂・101タワー

中正祈念堂の「中正」とは蒋介石の本名です。午前6時30分に儀仗隊が中正祈念堂に進駐し、午前9時より警護及び毎時交代儀式が行われています。儀仗隊交代式は台湾観光の名物となっています。静粛な雰囲気の中、儀仗隊の足音・銃剣の音だけが響き渡っていました。

101タワーではギネスブックにも登録された世界最速のエレベータに乗り、毎分1,010メートルで展望台までは37秒でした。展望台からは台北市内を見渡すことができますのですが、その日はあいにく天候が悪く見渡すことができず残念でした。

夜市

夜は夜市に行ってきました。夜なのに屋台や露店、雑貨屋などいろいろなお店があり、とても賑わっていました。

四日目は、新幹線に乗り台南市の八田與一^{やったよいち}さんの記念館と鳥山頭^{うきんとう}ダムを見学してきました。

八田與一の足跡

八田さんの銅像が、現在のダムのほりにある芝生の上に座っています。そのスタイルは、腰をおろして、いまにも怒り出しそうな、頭の髪の毛をいじるポーズ。最も印象深い姿で銅像は作られているそうです。

作業着姿の銅像とともに今も農民たちの手で守られて、毎年5月8日、現地の人々によって追悼式が行われています。当時の方たちの努力が伝わりました。

總統府

五日目最終日は、總統府を見学しました。總統府は、赤いレンガと白い花崗岩のコントラストが美しいルネサンス様式の建築物で、統治時代の近代建築の代表的人物である森山松之助氏の設計です。東京駅と外観が似ていました。完成は日本統治時代だった1919年、当時は台湾總督府として使われました。大戦末期の空襲で一部損壊したりしましたが、戦後

修復され、その後、蒋介石の還暦を記念し「介壽館」と改名されました。台湾遷都後の1949年からは、總統府として使われるようになり、現在では国宝級古跡に認定されています。



修復され、その後、蒋介石の還暦を記念し「介壽館」と

改名されました。台湾遷都後の1949年からは、總統府として使われるようになり、現在では国宝級古跡に認定されています。

北回帰線

空港に行くまで時間があつたので北回帰線が通っている所に行きました。北緯23度26分22秒に位置する北回帰線は、地球の軌道により毎年若干ずれますが、この線を境界として熱帯と亜熱帯に分かれます。そこには、影の位置で現在の時刻がわかる8の字形時計が地面に描かれていました。実際にそこに立って影を見てみると、影の位置がちゃんと時刻とあっていたのでびっくりしました。

感想

初めての海外研修だったので、緊張しましたが5日間とても充実した時間を送りました。私が想像していた台湾のイメージが今回の研修でガラリと変わり、今まで知らなかった歴史、日本と様々な面で似ている、つながっていることを知ることができました。言語や文化の違い、台湾の独特な特徴があり数多くの発見ができました。



現地の方々と交流してとても新鮮な気持ちになりました。皆さん優しく温かく迎えて下さって、嬉しかったし貴重な経験ができました。

また、インターアクトの他の学校の人達との仲が深まりました。

楽しくてあっという間の5日間でした。このような機会を設けてくださったこと、ロータリーの方やお世話していただいた方々に感謝の言葉を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

あとがき

2年程前、同僚と台湾旅行に行ってきたのでより親近感を持って報告を聞いた。吸盤につながった「翠玉白菜」のミニチュアが机の引出しの中にあった。

初めての体験はより印象深い。高校生が感想で述べていた「私が想像していた台湾のイメージが今回の研修でガラリと変わり」と述べていたが、どんなイメージを持っていたのか知りたいところではある。